

◇**第1日（6月29日 土曜日）** 於：関西大学高槻ミュージックキャンパス 西館（大学・大学院学舎棟）

【受付】9：30～（関西大学高槻ミュージックキャンパス西門前）※時間帯により7階へ移動する場合があります。

【開会式】10：20～10：25（A会場・7階706教室）

当学会会長：潜道文字（拓殖大学副学長・教授）

【研究発表】10：30～12：10

会場	A会場（7階706教室）	B会場（7階705教室）	C会場（7階704教室）
司会	岡部幸徳（帝京平成大学）	狩俣正雄（滋慶医療科学大学）	丸山千賀子（金城学院大学）
10:30-11:00	研究発表 1 パワー・ハラスメントとしての人格否定とは何か 中村信隆（大阪経済大学）	研究発表 4 安全を実現するためのチームング、心理的安全性及び支援型のリーダーシップ 小野梓（学生・関西大学大学院）	研究発表 7 2次資料としての第三者委員会報告書とその研究資源的活用について 丁子基彦（学生・神戸大学大学院）
11:05-11:35	研究発表 2 カントは経営倫理について何を語りうるか—カント的経営倫理の問題点 杉本俊介（慶應義塾大学）	研究発表 5 オートノミー・サポーター・リーダーの効果の検討：自動車販売店舗における実証研究 木田世界（小樽商科大学） 田村祐介（松山大学）	研究発表 8 第346回ILO理事会に提出された事務局長報告に関する一考察—ビジョン・ステートメントからの2つの変化— 辻塚秀幸（創価大学）
11:40-12:10	研究発表 3 経営倫理の実践から生じたストコーマ理論を土台とした研究・実践同時履行と相互作用効果理論 牛山恭範（学生・東京工業大学大学院）	研究発表 6 「新しい資本主義」が企業に問いかけること 中嶋康雄（日本経営倫理学会ガバナンス研究部会）	研究発表 9 企業における災害時帰宅困難者支援の実態と実効性向上方策—一時滞在施設に着目して— 夷屋敷哲也（早稲田大学）

【ランチタイム】 12：10～13：00（1階ミュージックレストラン）

【2024年度会員総会・表彰式】 13：00～13：40（4階ミュージックホール）

【統一論題シンポジウム】 13：40～17：30（4階ミュージックホール）

「社会の安全と経営倫理—企業は安全・安心でサステナブルな社会の実現にどう貢献できるか—」

13:40-13:45	【挨拶】 当学会会長：潜道文字（拓殖大学副学長・教授）
13:45-13:50	【趣旨説明、登壇者紹介】 総合司会：高野一彦（当学会常任理事・第32回研究発表大会実行委員長・関西大学教授）
13:50-14:30	【第1講演】 河田 恵昭 氏 「巨大地震災害と企業の防災」 関西大学特別任命教授・社会安全研究センター長、人と防災未来センター長。京都大学名誉教授。国連SASAKAWA防災賞、防災功労者内閣総理大臣表彰など受賞多数。日本自然災害学会および日本災害情報学会の会長を歴任。
14:30-15:10	【第2講演】 安部 誠治 氏 「福島原発事故と事業者」 関西大学教授、社会安全学部学部長、関西大学副学長、理事などを経て現在、関西大学名誉教授。JR西日本技術顧問。2021年度文部科学大臣表彰・科学技術賞受賞。
15:10-15:20	休 憩
15:20-15:50	【第3講演】 小滝 晃 氏 『巨大災害と「企業の社会的責任」』 国土舘大学防災・救急救助総合研究所客員教授、博士(政策研究)、当学会会員。
15:50-16:20	【第4講演】 平野 琢 氏 「福島原発事故と企業の事故対策—リスクマネジメントと倫理の視点から—」 九州大学大学院経済学府准教授、博士(工学)、当学会理事。
16:20-16:30	休 憩
16:30-17:30	【パネルディスカッション】 ◆パネリスト◆ 河田恵昭氏、安部誠治氏、小滝晃氏、平野琢氏 ◆司会◆ 高野一彦
【懇親会】 17：40～19：30（3階マルチミーティングルーム）	

◇第2日（6月30日 日曜日）

於：関西大学高槻ミュージックキャンパス 西館（大学・大学院学舎棟）

【受付】8：30～（高槻ミュージックキャンパス西門前）※時間帯により7階へ移動する場合があります。

【研究発表】9：00～10：40

会場	A会場（7階706教室）	B会場（7階705教室）	C会場（7階704教室）
司会	文載皓（常葉大学）	劉慶紅（慶應義塾大学）	小方信幸（法政大学）
9:00-9:30	研究発表 1 0 安全・安心を日常化するインテグリティの考え方ー稲盛和夫の企業経営の視点から 村瀬次彦（学生・法政大学大学院）	研究発表 1 3 サステナビリティ時代における競合他社間のアライアンス戦略 石田満恵（横浜国立大学）	研究発表 1 6 環境・社会課題の解決を目的とした債券を発行する会社の属性分析 林順一（青山学院大学）
9:35-10:05	研究発表 1 1 韓国における「安全不感症」と企業事故ー比較文化心理学からの試論的アプローチー 中川圭輔（下関市立大学）	研究発表 1 4 バーバス概念と地域ファミリー企業への適用ー花巻地域3社のケーススタディからー 吉田哲朗（富士大学）	研究発表 1 7 気候変動関連イニシアティブへの参画が株主資本コストに及ぼす影響 後藤嘉孝（みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社）
10:10-10:40	研究発表 1 2 (英語発表) Accident Memories and High-Reliability Organizations : A Qualitative Content Analysis of the Shigaraki Kohgen Railway Accident History 杉原成幸（学生・法政大学大学院）	研究発表 1 5 「弱い紐帯」が地方創生活動に与える影響：事例からみるイノベーションと課題 潜道文子（拓殖大学）	研究発表 1 8 新興国の人材への長期的視点とサステナブルファイナンス 杉山佳子（東北学院大学）

【研究発表】10：45～13：00

会場	A会場（7階706教室）	B会場（7階705教室）	C会場（7階704教室）
司会	高浦康有（東北大学）	斎藤悦子（お茶の水女子大学）	鈴木貴大（日本大学）
10:45-11:15	研究発表 1 9 食品系企業における環境配慮設計の実施動向分析 旗手隼斗(学生・東京理科大学) 白沢直人(学生・東京理科大学大学院) 徐維那(東京理科大学)	研究発表 2 3 地域銀行女性社外取締役のスキルは経営戦略に適合し実効的であるか？ 長谷川浩司（国際航業株式会社）	研究発表 2 6 行動倫理学と行動基点のコンプライアンス：右から左へと流す社員の意識と行動 水村典弘（埼玉大学）
11:20-11:50	研究発表 2 0 医薬品業界におけるライフサイクルマネジメント戦略の実施目的に関する考察 -オーソライズドジェネリックを中心として 広崎心（東北公益文科大学）	研究発表 2 4 女性活躍推進における「女性パイプライン」に関する一考察 -日本のプライム上場企業における情報開示と女性社内執行役員の視点から- 福田智美（学生・お茶の水女子大学大学院）	研究発表 2 7 従業員のコンプライアンス研修への学習動機と仕事への姿勢がコンプライアンス意識に与える影響の分析 平野琢（九州大学大学院） 三上聡美（中村学園大学）
11:55-12:25	研究発表 2 1 製造業におけるリスク情報開示の現状分析ー静岡県西部地域に焦点をあててー 那須亮介（学生・光産業創成大学院大学） 姜理恵（光産業創成大学院大学）	研究発表 2 5 日本企業における女性活躍がもたらす職場の環境変化に関する研究ー女性活躍に積極的な上場企業を対象としてー 江角梨奈（研究生・法政大学大学院）	研究発表 2 8 新卒定着率が高い企業の株主価値は向上するか 松本智広（学生・東京都立大学大学院）
12:30-13:00	研究発表 2 2 廃棄物処理業界各社の経営理念・経営方針に見る今後の社会変化の可能性 横沢泰志（学生・拓殖大学大学院）		

【閉会式】13：05～13：15（A会場：7階706教室）総合司会、大会実行委員長

ポストコンファレンスツアー：

アサヒビールミュージアム（アサヒビール吹田工場）（入場料千円/1人）

30分間のアサヒビール吹田工場の見学の後、カフェで作りたてのビールを試飲します。
参加希望の方は、別添「2024年度 JABES第32回研究発表大会開催のご案内」の「2.参加申込み方法」に記載のGoogleフォームからお申込下さい。
募集人数は42名、定員に達しましたら募集を終了致します。
当日のスケジュールは以下のとおりです。

- 13：30 ミューズキャンパス西門前集合
- 13：54発 高槻⇒JR⇒吹田 14：09着 徒歩10分
- 工場見学とビール試飲（14：30～20名、15：00～22名）



第32回記念研究発表大会実行委員会

委員長：高野一彦（関西大学）

委員：河口洋徳（中央大学）

委員：高田一樹（南山大学）

委員：平野琢（九州大学）

委員：寅屋敷哲也（早稲田大学）

委員：小方信幸（法政大学）

委員：殿崎正芳（四国大学）

委員：村山元理（駒澤大学）

委員：小野梓氏（関西大学大学院）